

給付奨学金「とちぎ吾一奨学金」の創設について

○ 「栃木市は、奨学生を全面的に応援します。」

【概要】

1. 名称を「とちぎ吾一奨学金」とする給付奨学金の創設。

経済的理由で修学が困難な状況にある生徒に対して、返還の必要ない奨学金を給付し、栃木市出身を誇りとし、栃木市の発展に寄与する有為な人材を育成することを目的に、給付奨学金制度を創設する。

2. 篤志奨学基金（とちぎ吾一奨学基金）の創設。

給付奨学金の創設に伴い、新たに「栃木市篤志奨学基金」を制度化し、篤志家の皆様からの支援の受け皿を作り、有為な人材育成の趣旨を理解いただき、広く篤志家の寄付を募るものとする。

3. 未来応援奨学金の名称変更。

定住促進を目的とした奨学金であることを端的に表すため、名称を「未来応援奨学金」から「住まいる奨学金」に変更する。

4. ゆめ応援奨学金の金額を増額。

平成9年度より現在まで金額の変更がなかったが、他の奨学金の状況や大学授業料の高騰など、時代に即した貸付金額とするため、自宅及び自宅外から大学等へ通う奨学生の金額をそれぞれ増額する。

5. ゆめ応援奨学金、住まいる奨学金の対象者範囲の拡大。

対象要件を「本市に6月以上住所を有する方が扶養する方」としていたが、「本市に存在する学校等に進学する方若しくは在学する方」を加えることで、本市に関係する学校に通う学生に門戸を広げる。

6. 手続の簡素化。

様式等や提出書類の見直しや簡素化により、より申請し易い環境を作る。

【内容】

1. 各制度概要

● 「とちぎ吾一奨学金」給付奨学金

1. 奨学金対象者 … ○高校3年生（大学、短大、高等専門学校、専修学校に進学希望者）

・本市に6月以上住所を有する方が扶養する方

○生計同一者が住民税非課税世帯

○学校長の推薦 ①又は②

①高い学習成績を修めていること

②学校活動で優れた成果を修めていること

※入学後は、毎年度、学業の状況を確認した上で給付を確定

2. 奨学金の金額 … 月額30,000円（年36万円） ※平成30年度より給付

3. 対象者数 … 10人以内

高校9校（市内の公立、特別支援学校及び私立）に原則として、一人を割り振る。

4. 募 集 … 募集期間 平成29年11月中旬～1月下旬 1回

5. 併給要件 … 栃木市以外の奨学金であって学資を貸し付けるものに限り、認める。

●【ゆめ応援奨学金】貸付奨学金

1. 奨学金対象者 … ○高等学校、高等専門学校、短大、大学、
専修学校（高等課程及び専門課程）に入学予定又は在学中のもの
・本市に6月以上住所を有する方が扶養する方
・経済的理由で修学困難

※加えて「栃木市に存在する高等学校、大学等に進学する方又は在学する方」
(新しく対象となる学校)

高校：市内すべての高校

短大：國學院栃木短期大学

専修学校：マロニエ医療福祉専門学校、県南高等看護専門学校など

2. 奨学金の金額 … 高校等 月額12,000円（年14万4千円）
大学等 自宅通学者 月額~~25,000円（年30万円）~~
→ 月額30,000円（年36万円）
自宅外通学者 月額~~30,000円（年36万円）~~
→ 月額40,000円（年48万円）
3. 対象者数 … 20人以内
4. 募集 … 募集期間 11月中旬～1月下旬、6月下旬～7月下旬の2回
5. 併給要件 … 栃木市以外の奨学金であって学資を給付するものに限り、認める。

●~~【未来応援奨学金】~~【住まいる奨学金】 定住促進奨学金（返還免除型貸付奨学金）

1. 奨学金対象者 … ○高等専門学校、短大、大学、専修学校（専門課程）に入学予定
で、卒業後、本市に定住する予定のもの
・本市に6月以上住所を有する方が扶養する方
・経済的理由で修学困難

※加えて「栃木市に存在する大学等に進学する方又は在学する方」
(新しく対象となる学校)

短大：國學院栃木短期大学

専修学校：マロニエ医療福祉専門学校、県南高等看護専門学校など

2. 奨学金の金額 … 月額20,000円（年24万円）
3. 対象者数 … 50人以内
卒業後1年以内に市内住所を有し、引き続き5年居住により返還免除
4. 募集 … 募集期間 11月中旬～1月下旬 1回
5. 併給要件 … 「とちぎ吾一奨学金」及び「ゆめ応援奨学金」との併給は認めない。

【問合せ】

教育総務課 担当 江面

TEL 0282-21-2462